

広報 たてやま

税の相談日
(5日15日25日)
来てよかった 聞いてよかった 税のこと



昭和45年11月1日号

たてやま (1)

いつまでも長生きを

老人福祉センターが完成

「いい湯だなあー」 余熱利用で温泉気分

お年寄りのみなさんが待ちに待った老人福祉センターが、十月十四日完成。早速、市内各地区の老人クラブのみなさんが慰安会を開いて、楽しいひとときをすごしました。お年寄りの「心のせんたくの場」としてこの場所です。お年寄りのみなさん、元気でいつまでも長生きを。なが生きしてほんとうによかった。こんなしてくれればよい。これは、老人福祉センターには、長いあいだ



←人生のつれをお風呂でいやす！

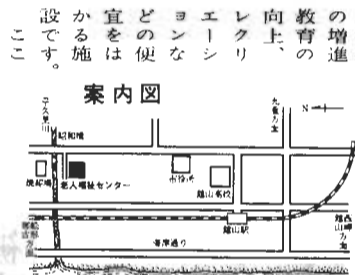


←しろりと演芸もさかんです



←皆話にも花が咲きます

社会のために尽された方々に、健康で明るい生活をおくつてもらうため、いろいろな相談に応じて健康増進の向上、レクリエーションなど、どの便宜をはかる施設です。



通学路の交通規制

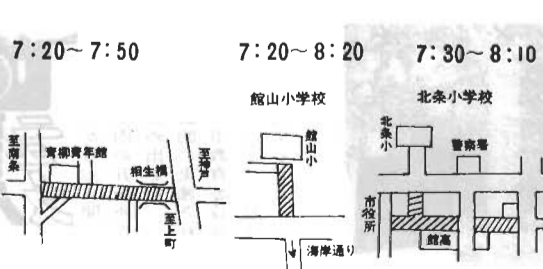
子どもを交通事故から守るためご協力ください

「子どもを交通事故から守るましよう」のスローガンをかけ行なわれた秋の交通安全運動も、「悲しい記録更新」に終わってしまったようです。

館山市教育委員会では、この期間中、とくに危険と思われる通学路の交通規制を、警察の指導のもとに試験実施しました。

そして、規制地区内の住民のみなさんと協議した結果、この規制をずっと続けることに決定し、館山警察署から県公安委員会へ申請していただくことになりました。

区間内にお住いのかた、通行されるかたには大変ご迷惑をおかけすることになりますが、幼



い児童を交通事故から守るためご協力くださるようお願いいたします。規制道路と時間はつぎの図のとおりです。

館山市を明るく よくする運動 応募標語から

和合三に親切よい郷土。挙って協力、揃って愛市。館山市みんなが背負ってたつ心。市一ぱい今日も笑顔の花が咲く。花の館山にも咲く人情実。

二青年館完成まじか

▽広瀬と坂井の青年館がほぼできあがりしました。西の浜、飯沼の青年館も現在、建設中です。来年三月までには今年度新築予定の五館を含め二十五館になり、県下第二位の館数になる予定です。青少年の健全育成に果たす青年館の役割もますます大きくなります。

新しく七名誕生

無報酬で青少年のために働く青少年相談員は、市内に百六十一名。地区活動や全体活動に日夜活動をつづけています。その青少年相談員に、こんど各部落町内会長の推薦を受け、新しくつぎの七名のかたが仲間入りしました。

住みよい社会を

館山郵便局
みなさまからおおずかりしての郵便貯金は、六兆八千億円というぼう大な金額になっています。このお金をはたたくための生活環境を住みよくなるために、大蔵省資金運用部を通じて地方公共団体、住宅道路公園や中小企業、農林漁業、環境衛生金融公庫などに融資されて、病

公署からせきまで

寄せられる市民の願い

開設以来 市民相談室 来六年

明るいガラス張りの政治、納得いく市政、市民サービスめざし、市民相談室が市役所の一面に開業したのは昭和三十九年。この六年の間に、いろいろなかたが、いろいろな問題をかかえて相談室においでになりました。

ことしの上半期、一月から七月までに相談室に寄せられた苦情や要望は、総数百七十七件になりました。関係課別にみますと、第一位は土木課で三十五件(30%)、第二位衛生課二十九件(25%)、第三位調査課二十七件(23%)、以下市民課4件、農産課、商工課、観光課、教育委員会の順になっています。

この結果は、道路やごみ・し尿処理、税金などが、もっとも市民生活に関係深いということを物語っています。

さいきんの苦情・要望では、「歩行者

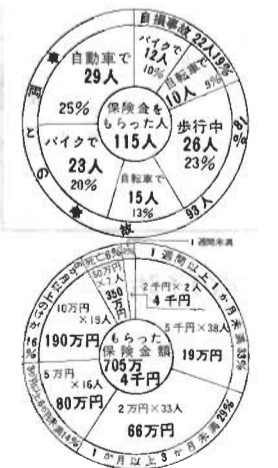


「お役所しごと」をなくす

役所も以前にくらべると、ず

116人目に ならないで

43年4月市制発足以来、116人目



家族そろって市民交通 傷害保険へ加入しまし よう。

10月加入される方は180円です。市民課窓口で毎日受付

前号一面広域市町村圏の記事

中、「安房郡市十一町村」は「安房郡一市二町村」の誤りです。お詫びして訂正します。

